

テーマ2: じぶんの情報を守ろう

ねらい: 個人情報保護の重要性 | 45分(1コマ)

対象学年: 小学3～6年生(低学年は一部簡略化して利用可)
準備物: ワークシート(P.4)、スライド(プロジェクター)

このテーマで扱う内容

1. 個人情報ってなに?

名前・住所・電話番号・顔写真・学校名など、自分を特定できる情報のこと

2. なぜ守る必要があるの?

悪い人に悪用される危険、なりすまし、家を特定されるリスク

3. どんなときに漏れるの?

SNS投稿、ゲームのチャット、アンケート、写真の背景からの特定

4. じぶんの情報を守る方法

ネットに書かない、知らない人に教えない、写真に注意、大人に相談

授業の流れ(概要)

0～5分	導入	「自分だけの宝物」の話からスタート
5～15分	展開1	個人情報ってなに?(仕分けワーク)
15～25分	展開2	個人情報が漏れるとどうなる?(事例紹介)
25～35分	展開3	個人情報を守る4つの方法(グループ話し合い)
35～45分	まとめ	ふりかえり・ワークシート記入

準備物チェックリスト

- ワークシート(P.4を人数分コピー)
- プロジェクター + PC(スライドを映す場合)
- この指導案資料(印刷して手元に)
- 「じぶんじょうほうカード」(厚紙・付箋でも可)※活動アイデア参照

ポイント

テーマ1「インターネットってなに?」の後に実施すると効果的です。
単独でも実施可能ですが、ネットの基本を学んだ上だと理解が深まります。

指導のポイント

■ 導入(5分) 「自分だけの宝物」

児童に「自分だけの大切な宝物はある?」と問いかけ、個人情報の概念につなげる。

問いかけ例:

- ・「自分だけの宝物って何がある?」→ゲーム、ぬいぐるみ、手紙…
- ・「実は、みんなの名前や住所も"自分だけの大切な宝物"なんです」
- ・「今日は、その大切な宝物=個人情報を守る方法を学びます」

板書ガイド

板書: 「じぶんの大切な宝物 = 個人情報」

■ 展開1(10分) 個人情報ってなに?

【伝えるポイント】

- ・個人情報 = 自分がだれかを特定できる情報のこと
- ・名前、住所、電話番号、メールアドレス、顔写真、学校名が代表例
- ・「好きな食べ物」や「好きな色」は個人情報ではない

【仕分けワーク】児童に問いかけながら分類する

個人情報 → 名前、住所、電話番号、学校名、顔写真、誕生日

個人情報ではない → 好きな食べ物、好きな色、血液型、好きなキャラ

板書ガイド

板書: 個人情報 = 「自分がだれか」わかっちゃう情報
名前、住所、電話番号、学校名、顔写真

■ 展開2(10分) 漏れるとどうなる?(事例紹介)

具体的な場面を示して、児童に「こうなったらどうする?」を考えさせる。

ケース1: ゲームで本名を教えた

オンラインゲームで仲良くなった相手に本名を教えたら、知らない大人だった。学校の近くで待ち伏せされた。

ケース2: 制服で写真を投稿

SNSに制服姿の写真を載せたら、制服から学校名が特定され、住んでいるエリアまでばれてしまった。

ケース3: アンケートに回答

「プレゼントが当たる!」というサイトに住所と電話番号を入力したら、迷惑電話やダイレクトメールが届くようになった。

板書ガイド

板書: 個人情報がもれると → 知らない人に見つかる / 悪用される / 消せない

■ 展開3(10分) じぶんの情報を守る4つの方法

4つの方法を提示し、児童に「どうしてこれが大事?」を考えさせる。

- 方法1: ネットに名前や住所を書かない
- 方法2: 知らない人に個人情報を教えない(ゲーム・チャットでも)
- 方法3: 写真を載せるときは背景に注意(制服・表札・看板)
- 方法4: 「教えて」と言われたら、まず大人に相談する

板書ガイド

板書: 守る方法 (1)書かない (2)教えない (3)写真に注意 (4)大人に相談

■ まとめ(10分) ふりかえり・ワークシート記入

今日学んだポイントを確認し、P.4のワークシートを配布して記入させる。

保護者と一緒に「家庭のルール」を決めるきっかけにもなる。

先生のための用語解説（10語）

個人情報

名前・住所・電話番号・顔写真など、個人を特定できる情報。法律でも保護されている。

個人情報保護法

個人情報の取り扱いルールを定めた法律。企業や団体に守る義務がある。

なりすまし

他人のふりをしてネット上で活動すること。SNSで勝手にアカウントを作られる被害も。

SNS

LINE、Instagram、TikTokなど人とつながるサービス。投稿が広がりやすい。

位置情報

スマホのGPS機能で特定される現在地情報。写真に埋め込まれることもある。

Exif情報

写真データに含まれる撮影日時・場所などの隠し情報。設定で削除できる。

デジタルタトゥー

ネットに載せた情報が消えずに残り続けること。将来の就職にも影響する。

フィッシング詐欺

偽サイトや偽メールで個人情報をだまし取る手口。「当選しました」に注意。

スクリーンショット

画面を画像として保存する機能。送った写真は相手に保存される可能性がある。

パスワード

アカウントにログインするための合言葉。他人に教えてはいけません。

活動アイデア集

☑ 「じぶんじょうほう」仕分けカード

「名前」「住所」「好きな色」などのカードを用意し、「教えていいもの」「ダメなもの」に分類するワーク。

☑ 個人情報さがし探偵ゲーム

サンプル写真（架空）を見て、写り込んでいる個人情報（表札・制服・看板など）を見つける観察ゲーム。

☑ 「もしも」ロールプレイ

「ゲームで名前を聞かれたら?」「知らないサイトで住所を聞かれたら?」を寸劇形式で体験する。

よくある質問（児童から出やすい質問）

Q. 名前くらい教えてもいいでしょ?

→ 名前だけでもSNSで検索されたり、学校を調べられたりします。ニックネームを使いましょう。

Q. 友だちが写真を載せちゃった。どうしたらいい?

→ まず友だちに「消して」とお願いしましょう。聞いてくれなかったら、先生や大人に相談しましょう。

Q. パスワードは親にも教えちゃダメ?

→ おうちの人には教えてOK!でも友だちやネットの人には絶対に教えてはいけません。

Q. ゲームの名前は本名じゃなきゃダメ?

→ 本名は使わず、ニックネームを使いましょう。本名だと検索で見つかってしまいます。

じぶんの情報を守ろう ワークシート

～大切な「宝物」を守るために～

なまえ: _____ 年 組 番 _____ 日づけ: 月 日

Q1. 「個人情報」にあてはまるものに ○ をつけよう

名前	好きな食べ物	住所	血液型	電話番号
学校名	好きな色	顔写真	誕生日	好きなキャラ

Q2. こんなとき、どうする？ じぶんの考えを書こう

ゲームで知り合った人に「名前おしえて」と言われた。

こたえ: _____

友だちが、自分がうつっている写真をSNSに載せた。

こたえ: _____

Q3. ○×クイズ! 正しいものに ○、まちがいに ×

- ネットではニックネームを使ったほうがいい
- ゲームで仲良くなった人には本名を教えてもいい
- 写真を撮るときは背景に個人情報が写っていないか注意する
- パスワードは友だちと共有したほうが便利

じぶんの情報を守る やくそく

大切な個人情報を守るために、自分で決めたやくそくを書こう:
